

～日本の伝統文化を奏でる(箏曲)～

さくらさくら

日本古謡

水の変態

宮城道雄 作曲

薄紅の季節

榎戸二幸 作曲



榎戸 二幸(えのきど ふゆき)

東京芸術大学卒業・アカンサス音楽賞受賞。同大学大学院音楽研究科修了。三歳より故・大叔母 小橋幹子(元東京芸術大学教授・社団法人日本三曲協会参与・箏曲宮城会名誉理事・宮城道雄記念館理事)に師事し、初舞台では、永田町にある国立劇場において独奏をした。中学生の頃からニュージーランドやドイツ、トルコ、フランスなど海外37カ国以上で公演を行った。2012年には、文化庁長官より平成24年度文化庁文化交流使を拝命し、ロンドン五輪2020年東京オリンピックパラリンピック招致活動に尽力。2016年には、総理主催・伊勢志摩サミットにてG7各国首脳陣へ謁見演奏、リオ・デ・ジャネイロ五輪パラリンピックにおいてTOKYO2020伝統芸能舞台に出演、ASEM外相会合文化事業公演、アジア欧州財団ASEF主催 スペイン外務協力省附属文化交流機関カサシア協力、マドリード市所管コンサートホール・コンデ・デュケ文化センターイベントホール、カサシア・マドリード支部オーディオトリウム公演。2023年総理主催・広島サミット社交行事においてG7各国首脳陣へ謁見演奏、ホセ・マリア・ガシャルド・デル・レイ作曲「セビリアの侍」を京都市交響楽団や仙台フィルハーモニー管弦楽団と共に演じる、2024年 公益社団法人日本外国特派員協会にて榎戸二幸箏曲リサイタル、3.11塾サントリーホールに出演等、2025年 関西空港国際線到着ロビー 大型スクリーンに演奏映像掲出等国内外で活動中。